



ひばり

豊川市立小坂井東小学校
校長室だより 第2号
令和5年5月16日(火)



まつり芸能を楽しみました

5月2日(火)の芸術鑑賞会では、「田楽座」の皆さんによるまつり芸能の舞台を楽しみました。水口囃子(はやし)、大神楽、鳥刺し舞い、ソーラン節、ぶち合わせ太鼓、獅子舞など、次々と繰り広げられる演目にみんなすっかり引き込まれて、1時間があつという間に過ぎてしまいました。本物のお祭りに行きたくなった子もいたようです。学校にプレゼントして下さった色紙は、校長室の廊下に飾ってあります。

<子どもたちの感想から>

- ◇ バランスは何回も「わっ」となってしまうくらいハラハラしたけれど、技はどれも「わあ」とすごくておどろきました。中からきれいな紙が出てきて、思わず「お〜」と口に出てしまいました。
- ◇ 最後のたいこの音は、体、空気、地面をゆらすと聞いたので期待していたけど、自分の想像をはるかにこえていて、楽器のすごさがよくわかりました。
- ◇ さるとししまいがシンクロしているとき、みんなもこうふんしてだし、わたしももうこうふんがとまらなすぎて、自分の中で大あばれしてしまいました。こんなふうにみんなをえがおにしている、わたしは感心しました。すごかったです。ありがとうございました。



ペアの子に「よろしく」

今年も、1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生の組み合わせでペア交流をしていきます。まずは、顔合わせの名刺交換をしました。一年を通じて、木曜日の「ふれあいタイム」を中心に、ペアで遊んだり、ペア学級で遊んだり、全校での企画に参加したりします。6年生の卒業文集には、よくペア交流の思い出が登場します。今年もやさしさいっぱい、笑顔いっぱいのペア交流になるとよいですね。

班登校がんばっています

毎朝、高学年の子がみんなの様子を気づかいながら上手に班登校をしています。水筒のお茶を飲む間、足を止めて待っているやさしい姿も見受けられます。学校に着く時間もちょうどよくなりました。8時になると流れる曲は『アマリリス』です。元校長の藪田先生が、ちょうどアマリリスの花を玄関の前に植えてくださいました。



<ある日のできごと>

授業の合間に、低学年の教室の廊下を歩いていました。「あ、校長先生だ。」と何人かの子が近寄ってきて、めいめいおしゃべりを始めます。いつものことです。ところが、いつもよりどんどん人数が増えて、ずいぶん賑やかになりました。コロナが5類になった先週のことです。ああ、小さな子なりに今までは遠慮をしていたんだと気づき、胸がいっぱいになりました。